

進路通信「STEP」では、進路に関する情報や学校での取組を紹介していきます。

今年度初めの進路通信では、卒業後の進路について紹介します。特別支援学校高等部卒業後の進路先には、主に『一般就労』『障がい福祉サービスの利用(福祉的就労)』『進学』があります。以下に、高等部卒業後はどのような進路があるのか、令和7年度卒業生の進路先と合わせてご紹介します。


◇ 高等部卒業後の主な進路先について

一般就労	地元企業や県外の企業に障がい者雇用枠で就職します。業種は、製造業、介護、販売等さまざまです。
障がい福祉サービスの利用	就労移行支援 就労を希望する人に、必要な知識や技能の向上を目指した生産活動や座学等の訓練プログラム、求職活動に関する支援、就職後の定着支援などを行います。 (利用期間：原則2年)
	就労継続支援(A型、B型) 一般企業等での就労が困難な人に、働く場を提供するとともに、知識及び能力の向上のために必要な訓練を行います。A型とB型の2種類があり、訓練を受けながら仕事(生産活動)を行います。 A型…雇用契約に基づき、継続的に就労することが可能な人が利用します。最低賃金が補償されます(雇用契約あり)。 B型…就労の機会等を通じ、生産活動にかかる知識及び能力の向上や維持が期待される人が利用します。働いた分の工賃を受け取ります(雇用契約なし)。
	生活介護 日常生活の中で特に身辺自立、介助、見守り等の支援を必要とする人が利用します。生活力を高める活動、生産活動(軽作業)、創作活動、レクリエーション等を組み合わせたプログラムが受けられます。
進学	大学、専門学校、職業能力開発校へ進学します。

◇ 令和7年度の高等部卒業生の進路先

進路先		進路先	
一般事業所	【正社員、パート等】	福祉サービス事業所	【就労継続支援B型】
	株式会社バロー(バロー瑞浪中央店)		第2けやき
	株式会社アマダ 土岐事業所		ひだ作業所
	東海理化 NExT 株式会社		むすび瑞浪
	スグスマイル株式会社(スギ薬局多治見南店)		ドリームプラザ
	株式会社 ホームセンターバロー(加エセンター)		就労継続支援B型事業所Gab
	株式会社 アイシン		シンセリティー土岐事業所
	社会福祉法人 多治見市社会福祉協議会		COLOR WORK
福祉サービス事業所	【就労移行支援】		つむぎ
	C-POWER WorkingSupport ドーラ		なごみの杜 かさはら
	けやき		ピュアハート姫
	【就労継続支援A型】		生活介護
	ききょう		生活支援ハウス un・un
	クローバー		

◇ 高等部入学から、進路決定(卒業後の生活)までの流れ

		高1 進路に向けて、準備開始	高2 進路のイメージを固める	高3 進路を決める	卒業後 自分らしく暮らす
準備をしていきましょう		<p>「自分自身を知る、理解する」</p> <ul style="list-style-type: none"> 得意なことは何か、苦手なことは何かを理解する 自分のことを説明できるようにし、家族以外にも伝えられるようにする 		<p>「進路決定に向けて」</p> <ul style="list-style-type: none"> 進路希望先(実習、受験希望先)の決定 実習、就職試験、サービス利用契約、受験等、必要な手続きを行う 	<p>「進路先に定着する」</p> <ul style="list-style-type: none"> 生活リズムを整える 進路先、関係機関と連携し、相談したり、情報交換したりする <p>「地域生活を充実させる」</p> <ul style="list-style-type: none"> 家庭での過ごし方や余暇活動、人間関係などの充実にも目を向ける 仕事のことだけでなく、生活全般について話せる相談相手を見付ける
		<p>「進路目標、方向性を決める」</p> <ul style="list-style-type: none"> 自分のやりたいこととできることは何かを知り、適切な進路は何か、家族や先生、相談支援事業所など意思決定を支えてくれる相手に相談する 		<p>「新生活の準備」</p> <ul style="list-style-type: none"> 卒業後の生活(勤務日のタイムスケジュール、通勤方法、休日の過ごし方等)について考え、今からできることを開始する 社会に出ることで増える可能性やリスクを理解する 	
学校の予定		<p>「進路先の情報を集める」</p> <ul style="list-style-type: none"> 一般就労 <ul style="list-style-type: none"> →企業の情報を集めたり、適性を踏まえながら希望職種や勤務条件等を考えたりする 障がい福祉サービスの利用 <ul style="list-style-type: none"> →福祉サービス事業の情報を集めたり、必要な支援(訓練)内容を考えたりする 進学 <ul style="list-style-type: none"> →学習習慣や基礎学力を身に付けたり、大学や専門学校等の情報を集めたりする 	<ul style="list-style-type: none"> 個別懇談①(4月) 職場等見学(5月) 現場実習①・インターンシップ(7月) 個別懇談②(9月) 現場実習②(11月) 進路説明会(12月)※保護者対象 個別懇談③(2月) 進路希望調査(3月) 	<ul style="list-style-type: none"> 個別懇談(4月) 職場等見学(4月) 現場実習①・インターンシップ(6月) 進路説明会(7月)※保護者対象 現場実習②(9月) 個別懇談②(9月) 個別懇談③(2月) 移行支援会議(2、3月) 	<ul style="list-style-type: none"> 進路先、支援機関(障害者就業・生活支援センター、相談支援事業所等)、本人・家族からの情報による状況確認、追支援
		<ul style="list-style-type: none"> 個別懇談①(6月) 進路希望調査(6月) 校内作業実習①(6月) 進路説明会(9月)※保護者対象 個別懇談②(9月) 職場等見学(10月) 校内作業実習②(11月) 就業体験・福祉サービス利用体験・インターンシップ(1月) 個別懇談③(2月) 進路希望調査(3月) 			
必要な手続き、試験等	一般就労			<ul style="list-style-type: none"> 求職登録(夏休み中)※一般就労 応募書類作成、就職試験(9月～随時) 雇用対策上の重度知的障害者判定(11月)※該当者 障害者就業・生活支援センター利用登録(3月) 	<ul style="list-style-type: none"> 職場の上司や障害者就業・生活支援センターとの定期的な面談等
	福祉サービス利用	<p>障がい福祉サービスには、就労移行支援、就労継続支援(A・B型)等、生活介護といった日中活動サービス以外にも、共同生活援助(グループホーム)、移動支援等のサービスもあります</p> <p>一般就労や進学を希望する場合でも、卒業後の生活を支えるために(自立していくために)必要なサービスについて考え、準備していくことが大切です</p>		<ul style="list-style-type: none"> 障害支援区分認定調査(随時) 求職登録(夏休み中)※A型利用希望者 就労選択支援(6月～随時)※B型利用希望者 ※就労アセスメント(8月頃～随時)※B型利用希望者で就労選択支援の利用が難しい場合 市役所への申請 相談支援事業所との契約 障がい福祉サービス事業所との契約 	<ul style="list-style-type: none"> 相談支援事業所による、定期的なサービス利用状況の確認、調整(モニタリング)
	進学	<ul style="list-style-type: none"> オープンキャンパス 総合学力テスト※希望者 	<ul style="list-style-type: none"> オープンキャンパス 総合学力テスト※希望者 共通テストマーク模試※希望者 	<ul style="list-style-type: none"> オープンキャンパス マーク模試※希望者 記述模試※希望者 受験(受験先、受験方式に合わせて随時)※大学、専門学校、職業能力開発校 	<ul style="list-style-type: none"> 安定した学生生活(授業への参加等)が継続できるよう、合理的配慮や必要な支援について、担当窓口(学生支援室等)への相談や状況報告